

神奈川県作業療法士会ニュース173号 目次

- | | |
|------------------------|---------------------------|
| 1 巻頭言 | 5 理事会報告 |
| 2 第15回神奈川県作業療法学会 開催報告 | 6 WFOT企画委員会 ご協力のお礼と報告 その2 |
| 3 各部からの報告 | 7 研修会案内 |
| 3 第2回「昭和上條医療賞」平成27年度顕彰 | 8 求人案内 |
| 4 理事会報告 | 8 編集後記 |

巻頭言

生活行為向上の技能と手技を磨こう

一般社団法人神奈川県作業療法士会
監事 清宮 良昭



長い間、悩ましていた【日本の医療福祉制度に適合した作業療法の核とは何か？】の答えが【作業行為の向上】と結論立てられたと言い切ることができる報告が、平成24年3月に(社)日本作業療法士協会が生活行為向上マネジメント(MTDLP、Management Tool for Daily Life Performance)として提唱された。ここでいう生活行為は、自立生活はもちろん豊かで楽しい生活を送るために作業を行うこと示唆している。

作業療法の混乱は、身体障害と精神障害の両者を対象に掲げた事で「対象者の捕らえ方」や「治療目標の設定法」、「治療法」などに混乱が生じ、様々な主張が飛び交っているからである。この機会に不毛な論争を終わりにして、【生活行為の向上】を作業療法の中核とした知識と技術の整理と作業療法士が習熟すべき技能と手技を整理すべきである。

今日の作業療法の欠点は、対象者の捕らえ方の提言が多く、また機能構造や能力、活動、生活の質など治療においても捉え方が主流で、実施する治療技能や手技の習得が軽視されている。(群馬大学や千葉県がんセンターの内視鏡手術の問題は、治療技能や手技の習得を軽視して未熟者を見極めずに放置する体質があった。果たして作業療法は治療技能や手

技の習得が十分であるか？またその育成システムを要しているのか？)

生活行為向上マネジメントにおけるアセスメント項目、心身機能・構造、活動と参加、環境因子は、国際生活機能分類(ICF, International Classification of Functional Disability and Health)に準じている。また実施・支援内容の基本的プログラム、応用的プログラム、社会適応プログラムは、生活自立の治療の流れの沿っており急性期、回復期、維持期に沿っている。その意味は、医療と福祉の専門職の共通の理論となり、連続的な関わりとそれぞれの役割の違いや、必要とする知識と技術や技能と手技の違いを認識するのに有用である。

生活行為向上マネジメントで提唱している【人は作業をすることで元気になれる】は、作業療法の信念である。この信念(言い換えれば作業の活用)は、施設運営の方針にも、グループ療法の治療にも、対象者の個別治療にも活用できるが、作業療法士の占有物ではない、すべての人のものである。重要なことは作業療法士が、対象者に作業が「出来ない」から「出来る」さらに「楽しむ」へと導く知識と技術にくわえ技能と手技に卓越することである。

第15回神奈川県作業療法学会 開催報告

横浜リハビリテーション専門学校 学会長 水島眞由美

春深く、木々の新緑に心躍る中、15回神奈川県作業療法学会が2015年4月19日(日)、横浜リハビリテーション専門学校で開催されました。

テーマは「原点回帰」～作業療法の面白さを知ろう・伝えよう～として、特別講演では、矢谷令子先生と長谷川元先生のお二人をお呼びして、「徹子の部屋」や「サワコの朝」をイメージしたフロアーの方を交えた座談会を行いました。その中で「作業療法の核」についての悩みは、いつの時代も、どの作業療法士が通る通過点（思春期？）みたいなものかと再確認した次第です。また、シンポジウムでは身体・精神・発達の各領域での作業療法の状況やトピックスを具体的に知る機会を得たことは多くの作業療法士にとって意義があったかと思えます。

今回初の試みで同時開催の県民公開講座は「脳卒中・認知症から脳を守る」というテーマで、橋本卓雄先生や大井博司先生に講演していただき、一般の方193名に参加していただきました。より一層の作業療法の啓蒙に繋がったのではないかと思います。

学会参加人数504名の方をお迎えでき、盛況に終わることが出来たのは、1年半前からの準備を積み上げてきた実行委員53名と前日・当日の運営ボランティアをしてくれた本校の学生90名の協力の賜物かと思えます。本当にありがとうございました。



水島学会長



県民公開講座：橋本先生



県民公開講座：大井先生



ランチョンセミナー：佐藤先生



特別講演：矢谷先生 長谷川先生



実行委員

各部からの報告

教育部

○連載!

県士会ウェブサイトから質問ができます!

「お届け!生涯教育制度、あれもこれも」

今年度最初の「お届け!生涯教育制度、あれもこれも」です。

今春作業療法士国家試験に合格、就職された方、おめでとうございます。迎えた側の方も業務拡大や充実に向けて新たに動き始めたところではないかと思えます。

さて、このコーナーは、県士会教育部関連の情報をご案内していきます。教育部はOT協会の生涯教育制度に関する事業を主に展開しています。教育部の情報、特に生涯教育制度関連の研修会開催情報はこの県士会ニュースと県士会ウェブサイトを通じて発信されますので、しっかりアンテナを張っておいてください。

今号では、今年度開催予定の生涯教育制度関連の研修会をご案内いたします。

1. 現職者共通研修：生涯教育制度の必須基礎研修、毎年全10テーマ開催

2. 現職者選択研修：領域別（身体・老年期・精神・発達）の各障害領域）の生涯教育制度必須基礎研修で、毎年2領域開催（今年度の開催領域は検討中です）

* 神奈川県士会では、一年間で2つの必須基礎研修が修了できるよう企画、開催しています。

* 7月号以降の県士会ニュースにて開催情報を順次ご案内します。

3. 事例報告登録制度研修会：事例報告登録は認定作業療法士申請に必須です。OT協会学術部のご協力により開催予定

その他、研修会等参加証明書、県士会の役員や部員・委員などの県士会裁量ポイント、「作業療法」掲載論文・事例報告登録制度への登録事例等のポイント化手続きは県士会にて随時受付中です。なお、基礎研修修了、認定作業療法士、専門作業療法士の申請はOT協会です。ご不明の点はご連絡ください。県士会ウェブサイトからも質問ができます。

教育部 奥原孝幸（神奈川県立保健福祉大学）

046-828-2738（直）、kyoiku@kana-ot.jp

ウェブサイト管理委員会

○県士会サイト・更新情報の確認方法 好きな方法をご利用ください!

更新情報を確認する方法	県士会サイトの更新	県士会ブログの更新	リハネットニュース
電子メール (メールマガジン)	○	×	×
	http://kana-ot.jp/update/from_kana		
Twitter	○	○	○
	https://twitter.com/kaotwebkan		
Facebook	○	○	○
	https://www.facebook.com/kaotwebkan		
RSS	○	△ (ブログ毎で設定)	×
	http://kana-ot.jp/update/feed		

(文責：ウェブサイト管理委員会)

第2回「昭和上條医療賞」平成27年度顕彰

主催：公益財団法人昭和大学医学・医療振興財団

趣旨：医学・医療分野の教育及び地域保健医療において創造的かつ先駆的諸活動を行い、大きな成果を挙げた実践者又は実践グループを顕彰することが目的。

対象：医療人育成部門、地域保健医療貢献部門、医療技術部門

表彰：全体で6件以内

応募方法：「顕彰申請書」「推薦書」を財団事務局へ提出

応募期間：平成27年4月1日～9月30日

決定・支給：採否通知 平成27年11月中旬

授賞式 平成27年12月14日（予定）

詳細：HPをご確認ください

<http://showa-mf.jp/>

理事会 報告

平成26年度 第5回 一般社団法人神奈川県作業療法士会理事会 抄録

日時：平成27年2月5日(木)19:00～20:28

場所：神奈川県作業療法士会事務所

出席理事：渡邊、錠内、中西、澤口、福留、奥原、出口、吉本、木村、鈴木(久)、三浦、作田、内山

委任理事：沼田、野々垣、鈴木(孝) 出席監事：清宮 委任監事：浅井

その他：小峰(広報部：ニュース編集班)、三森(webサイト管理委員会：HP担当)、金山・平山・白鳥・井戸川(事務局：書記)

●事務局(澤口事務局長)

1) 賀詞交換会への出席

- ・1/14県放射線技師会(澤口事務局長)
- ・1/16県栄養士会(錠内副会長)／県臨床検査技師会(中西副会長)
- ・1/21県病院協会(渡邊会長)
- ・1/22県看護協会(澤口事務局長)

2) 県民集会「国民医療を守るための神奈川県総決起大会」

主催：神奈川県医療推進会議

日時：平成27年1月28日(水)

場所：神奈川県総合医療会館 出席：澤口事務局長

3) 医療専門職連合会

- ・第126回定例理事会
日時：平成27年1月29日
場所：OT士会事務所
出席：澤口事務局長・名古屋事務局長
- ・予算総会
日時：平成27年3月24日(火)
場所：横浜市技能文化会館大研修室802
当会の理事は代議員として総会参加必須。日程調整もしくは委任状の提出を呼び掛ける
講演会「医療と介護の連携(仮)」
講師：(有)足柄リハビリテーションサービス 露木氏(PT)
- ・神奈川県病院協会「県病院協会第45号会報への寄稿」(依頼)
⇒錠内副会長が対応

4) 会員派遣

- ・相模原市介護認定審査会委員
平成27年4月1日～2年間
現職である渡邊誠氏(北里大学)、河村晃依氏を継続して県士会推薦とした
- ・相模原市障害支援区分認定審査会委員
平成27年4月1日から2年間
現職である斎藤和夫氏(淵野辺総合病院)、渡邊誠氏(北里大学)、坂本豊美氏(北里大学)、湯浅まり氏(北里大学)の4名を継続して県士会推薦とした
- ・小田原市介護認定審査会委員
平成27年4月1日から2年間
前任者である佐藤氏、菅原氏、館下氏にて後任者を調整中
- ・藤沢市障害支援区分審査会委員
平成27年4月1日から2年間 事務局にて調整中

5) 後援名義使用依頼 ⇒ 全て承認

- ・第4回住宅改修ワークショップ
主催：(一社)神奈川県建築士会 技術支援委員会福祉部会
日時：平成27年3月14日(土)
場所：情報文化センター小会議室
- ・地域支援事業 講習会「わが町の地域包括ケアシステムを考える～地域支援事業におけるリハ専門職の関わり～」
主催：(公益)県PT士会
日時：平成27年2月1日(日)
場所：横浜リハビリテーション専門学校8階講堂
- ・第11回かながわりハビリテーション・ケアフォーラム(共催名義使用依頼)
日時：平成27年3月15日(日)
場所：神奈川県総合医療会館
- ・日本医療マネジメント学会第14回神奈川支部学術部集会

日時：平成27年3月7日(土)

場所：新都市ホール(横浜市そごう横浜店9階)

- ・日本関節運動学的アプローチ第16回学術集会

日時：平成27年7月5日(日)

場所：横浜情報文化センター6～7階

- ・第26回全国介護老人保健施設大会神奈川大会

日時：平成27年9月2日(水)～4日(金)

場所：パシフィコ横浜

- ・平成27年度関東甲越地区肢体不自由特別支援学校PTA連合会「神奈川大会」 日時：平成27年7月26日(日)～27日(月)

場所：横浜ベイホテル東急 ⇒ 広告・協賛なし

6) 庶務関連

- ・県士会休会届を7件受理し、会長へ稟議。全て承認され、それぞれ休会許可書を発行した。

7) 役員選挙及び社員総会等準備について

- ・役員選挙規定第3条により選挙管理委員5名を理事会として下記推薦され承認済み(理事ML：H261127～)
片岡直人・増子航・浅井翔伍(新戸塚病院)、木村亮太氏(磯子中央病院)、中村元樹氏(みんなの訪問看護リハビリテーション)
※午前により、片岡氏が委員長となった。

- 8) 組織改編について：三役より提案があり、継続審議となった。

●教育部(奥原理事)

- ・SIG団体承認申請 ⇒ 承認
「神奈川リハビリテーション研究会」
中川翔次氏(神奈川県総合リハビリテーションセンター)・福留大輔(イムス横浜狩場脳神経外科病院)

●広報部(出口理事)

- 1) 対外広報班の活動予定
- ・地域リハビリテーションフォーラム(ブース出展)
日時：平成27年3月15日
場所：神奈川県総合医療会館
- ・相模原市さくら祭り
平成27年4月開催 準備委員会に参加中
- ・対外広報促進グッズ作成(名入れペットボトルオープナーなど)

●福利部(吉本理事)

- ・第2回職場見学会(精神障害領域編)
場所：曽我病院
日時：2月6日(金)13:45～17:00
講師：佐藤良枝氏

●地域リハビリテーション部(木村理事)

- ・介護予防従事者研修会
平成27年1月17日～18日横浜会場約230名参加、
2月7日、2月15日小田原会場約330名予定
- ・神奈川県訪問リハ協議会
実務者研修会、地域リーダー研修会は開催済み来年度の計画として、学会(仮)を開催予定(H28/1/9予定)横浜市の地域リハビリテーション活動支援事業のヒアリングあり。
MTDLPについて：平成27年度 介護事業にてPT/OT/STが参加していく。通所リハにて加算対象となる。

●学会評議委員会(内山理事)

- ・第2回神奈川県臨床作業療法大会
開催日：平成28年7月10日(日)
大会長：遠藤陵晃(クローバーホスピタル) ⇒ 承認
※紙面の都合で一部割愛・詳細は県士会Webへ(文責：澤口)

理事会 報告

平成26年度 第6回 一般社団法人神奈川県作業療法士会理事会 抄録

日 時：平成27年 3月12日(木)19:05～20:20

場 所：神奈川県作業療法士会事務所

出席理事：渡邊、錠内、中西、澤口、福留、出口、吉本、木村、三浦、沼田、内山

委任理事：奥原、野々垣、作田、鈴木（久）、鈴木（孝） 出席監事：浅井、清宮

そ の 他：三森（webサイト管理委員会：HP担当）、酒井（広報部）、名古屋・白鳥・平山（事務局：書記）

●事務局（澤口事務局長）

1）在宅医療に係るトレーニングセンター事業に関するヒアリング

主催：県保健福祉局保健医療部医療課調整グループ・県医師会

日時：平成27年2月18日(水)18:45～

場所：神奈川県総合医療会館1階会議室B

出席：澤口事務局長

2）医療専門職連合会

・第127回定例理事会

日時：平成27年3月5日 場所：OT士会事務所

出席：澤口事務局長・名古屋事務局次長

・3月予算総会

日時：平成27年3月24日(火)

場所：横浜市技能文化会館大研修室802

3）会員派遣

・小田原市介護認定審査会委員の推薦依頼

任期：平成27年4月1日～平成29年3月31日まで

推薦期限：平成27年2月13日(金)

依頼人数：2名（現在は3名）

⇒前回の理事会では事務局にて調整中だったが館下氏（国府津病院）、佐藤氏（曾我病院）に決まり小田原市へ推薦を提出。

・藤沢市障害支援区分審査会委員の推薦依頼

任期：平成27年4月1日～平成29年3月31日まで

推薦期限：平成27年2月6日(金)

依頼人数：1名 ⇒ 西前氏（藤沢病院）にて提出

・県西部地区認知症疾患医療連携協議会委員の推薦依頼

佐藤良枝氏（曾我病院）

4）庶務関連

・退会後の再入会希望者（2名）の審議 ⇒ 全て承認

再入会希望理由（研修会を受講したため、前職場を退職した際に、資料等の郵送先の変更を失念）

5）後援義等使用依頼 ⇒ 全て承認

・第24回在宅医療・介護セミナー（主催：神奈川県保険医協会）

日時：5月17日(日)10時～16時

場所：横浜市健康福祉総合センター

対象者：医師、歯科医師、医療・介護職、一般ほか

テーマ：在宅での栄養管理について、基礎から学びませんか～口腔機能、摂食嚥下機能、胃腸設置、栄養指導について、多職種が連携を通じて在宅療養生活を支えるには～

内容：シンポジウム、基調講演等

6）組織再編について

代案が三役より提出される ⇒ 承認

社員総会にて審議を行い、承認されたのち、次年度より組織体制を改変する。新設：公益化法人対策委員会、生活行為向上マネジメント推進委員会、認知症事業対策委員会など

7）MTDLP推進委員の推薦

任期：平成27～28年度（2年）現行：木村理事

提出〆切：3月10日 ⇒ 次期の推薦も木村理事にて提出

8）役員選挙について

・組織再編も鑑み、定款どおり理事定数10名以上18名以内、監事2名として役員選挙を行うことを確認。スケジュールについて、選挙管理委員会より報告があった。

・告示：3月県士会ニュース発行日

立候補届締め切り：4月22日(水)

選挙公報の発行 5月上旬

投票日：5月31日(日)社員総会のときに代議員が実施

●教育部（奥原理事）

①SIG団体承認申請（一件）→承認

名称：「横浜臨床病態栄養リハビリテーション研究会」

●広報部（出口理事）

・対外広報班の活動予定

①かながわりハビリテーション・ケアフォーラム

3月15日 神奈川県総合医療会館 →ブース出展決定

②相模原市さくら祭り：平成27年4月開催予定

準備委員会に参加中

③対外広報促進グッズ作成(名入れペットボトルオープナーなど)

⇒県士会パンフレットを次回制作時には「湘南医療大学(H27.4月開校)」を県内OT養成校として加筆をしていく。

●福利部（吉本理事代読会長）

1）求人・求職の登録および情報提供（2015年2月1日～3月3日）

新規掲載依頼：のべ18件 変更依頼：のべ1件 削除依頼：のべ1件 問い合わせ：0件

2）職場見学会

第2回職場見学会(精神障害領域編)

場所：曾我病院 日時：2月6日(金)13:45～17:00

講師：佐藤良枝氏 参加者：5名

テーマ：「認知症に対する作業療法」

実際のプログラムの見学、評価や介入方法の講義、事例紹介等認知症に対する作業療法場面を実際に見学させて頂き、その後佐藤良枝先生より評価の重要性・視点についての講義やADL維持・改善、能力と特性の発揮、生活障害とBPSDの改善提案についての事例紹介を詳細に行っていただきました。県士会ニュース、WEBサイトにて報告予定。

●地域リハ部（木村理事）

・神奈川県訪問リハビリテーション協議会

①学術チラシ（学術集会を2016年1月9日に開催予定）を県士会ニュースに同封依頼→5月号に入れる方向性で調整。

②学術集会サイトを県士会ウェブサイトへリンクもしくはバナー設置依頼

③来年度の拠出金の依頼：会員1人あたり120円×会員数（4月1日付）

④医療介護総合基金へ応募した経過報告

→2015年9月以降に結果がわかる予定。審査通れば拠出金が少なくても運営が可能となる。

⑤MTDLP関連

事業所説明会の実施 3/26鶴巻温泉病院（演習）80名程度、2/20茅ヶ崎北陵病院（概論）30名程度生活行為向上リハビリテーション加算要件（通所リハ）について→詳細は3月末に発表される。算定要件には経験のあるOTあるいは研修を受けたPT・STが所属していること。研修については、全国デイケア協会、全国老人保健施設協会、日本慢性期医療協会、日本リハビリテーション病院・施設協会の4団体から推薦を受けた事業所のPT、OT、STを対象として指導者の育成が3/26.27に東京で行われる。

●学会評議委員会（内山理事）

第16回神奈川県作業療法学会 学会長の推薦

開催日：2017年6月～8月

学会長推薦：玉垣 努氏（神奈川県立保健福祉大学）

→2017年の全国作業療法学会が日程時期を変更するといわれているため、日本作業療法士協会に今後事務局でも確認していく。

※紙面の都合で一部割愛・詳細は県士会Webへ（文責：澤口）

WFOT企画委員会 ご協力のお礼と報告 その2

昨年開催された第16回世界作業療法士連盟大会では、世界への「おもてなし」「日本のOTの紹介」をコンセプトにした企画を行いました。前々号にひきつづき、沢山の神奈川のOTの皆様にご協力を頂いた企画の御礼と報告をいたします。

④障害者スポーツ

2020には東京でのオリンピックパラリンピック招致も決定し、障がい者スポーツの認知度向上を目的に障害者スポーツの展示や体験ブースを設けました。

会期中にはソチ冬季パラリンピックのアルペンスキーで2つの金メダルを獲得した狩野亮選手も来場し、実際に使用されたチェアスキーや金メダルを展示下さいました。

また障害者スポーツ競技会の皆さまにご協力頂き、フライングディスクの体験を実施しました。



⑤OT活動紹介

海外来場者や一般来場者に対して、日本の作業療法士の職域について普及啓発することを目的に、作業療法士職能団体活動の紹介や、様々な場面で活躍する作業療法を紹介しました。作業活動体験では相模原市役所の介護予防事業でも実施されている「紋切り」を行ったり職能団体の紹介では全国の都道府県士会の刊行物やロゴマーク紹介を行いました（これはOT協会でも行っていなかったのが貴重な資料となりました）

また3県士会とOT協会の職能団体活動紹介や国際協力活動の紹介として、タイとの音声生中継による報告も盛況に終わりました。

また国内外ともに参加者から好評だったのが「認知症セミナー」です。曽我病院の佐藤良枝先生による認知症者への対応方法・食事介助のセミナーを毎日実施しました。

海外来場者にとっては「認知症」に対する作業療法も新鮮だった様子です。また国内の参加者からも臨床につながる知識の研鑽になったとの好評企画となりました。

ここでのOTボランティアも、OT、通訳、学生総勢延40名以上です。皆様本当にありがとうございました。

「認知症セミナー」特別講師 佐藤良枝さま、「国際協力活動」企画責任 渡邊雅行さま、河野真さま

金沢隆之さま、久保田友佳さま、佐々木淳さま、竹内渉さま、竹村樹祐さま、花形真さま、水野友和さま、山崎悠貴さま



⑥作業所紹介・物販企画

来場者（国内外OT・一般来場者）への作業所や作業所で活躍するOTの認知度向上の機会とし、横浜市内の31作業所さまとコングレスバックを製作して下さった作業所さまによる日替わり物販を行いました。参加団体にとっても社会参加の機会となったようです。国際学会である点を事前に説明していたため、各作業所で製品の英語表示や和風な製品の準備・英会話のきっかけになるような世界地図の準備など、主体的且つ工夫がある参加となりました。学会後に、参加団体様から「社会参加や海外来場者とのコミュニケーションの機会が当事者や作業所自体の自信につながった」との感想も寄せられました。障害者の社会参加のきっかけづくりになったことは企画主旨に合致しており有意義な企画となりました。

ボランティアの皆さまには、障害者の方のトイレ誘導や販売補助など、臨機応変に対応頂きました。本当にありがとうございました。

机理恵さま、浜田薫さま、金原衣里子さま、近藤由紀子さま、田中克一さま、土江由紀子さま、中森清孝さま、西野由希子さま、細谷麻里矢さま



そして、本企画委員会のアドバイザーとして、お忙しい中準備段階からご協力くださった皆様に心より感謝申し上げます。
企画委員会顧問 錠内副会長、野々垣睦美さま、神保武則さま、澤口勇事務局長

月日の流れははやいもので、WFOTからもうすぐ1年になります。(もうすでに学会が数年前のようです…笑)。しかしこの神奈川で開催された国際学会を機に繋がったOTの輪を、これからのOTの活動に活かしていけたら幸いです。

この企画委員会でご協力いただいたOTボランティアは延120名!!そしてこの直接ボランティアにご協力くださった方の背景にも、職場のOTの皆さまのご支援も多々ありました。神奈川のOTみなさんのお力添えがあって、大成功の運びとなったことと企画委員会一同実感しております。

改めて、準備・当日運営等々にご協力頂き本当にありがとうございました。

企画委員会

副委員長 (企画長)

高橋香代子 (北里大学)	: 文化交流・暮らし展示
田中 秀和 (横浜新都市脳神経外科病院)	: 暮らし展示
鈴木 瞳 (横須賀市療育相談センター)	: 写真展
三神 敬之 (東京大学医学部付属病院)	: 障がい者スポーツ
佐藤 隼 (さがみりハビリテーション病院)	: OT活動紹介
沼田 一恵 (横浜みず)	: 作業所紹介・物販

委員長 酒井由香里 (横浜新都市脳神経外科病院)

職場のみなさま、半年間私たちを支えてくれてありがとうございました。(企画委員会一同)



研 修 会 案 内

④ アクティビティインストラクター資格認定セミナーin東京

主催: 高齢者アクティビティ開発センター

日時: 1日5時間の受講で資格認定されます。

下記日程から、ご都合の良い日程を選んで、1日ご参加ください。

2015年4月10日(金)10:00~16:15

2015年6月7日(日)10:00~16:15

2015年10月11日(日)10:00~16:15

2015年12月6日(日)10:00~16:15

場所: 高齢者アクティビティ開発センター

URL: <http://www.aptycare.com/instructor.html>

申込み方法: PC・スマートフォンからのお申込みは、ホームページのお申し込みフォームよりお申し込み下さい。

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/b281632d292328>

不明な場合はメールにてお問い合わせください。

aptc@ptycare.com

問い合わせ: 高齢者アクティビティ開発センター

aptc@ptycare.com

④ 18期 アクティビティディレクター資格認定セミナー

主催: 高齢者アクティビティ開発センター

日時: 前期: 5月23日(土)・24日(日)

後期: 6月27日(土)・28日(日)

場所: 中野サンプラザ研修室 (東京都中野区中野4-1-1)

詳細URL: <http://www.aptycare.com/curriculum.html>

申込み方法: PC・スマートフォンからのお申込みは、ホームページのお申し込みフォームよりお申し込み下さい。

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/8cb6ac26305413>

不明な場合はメールにてお問い合わせください。

aptc@ptycare.com

問い合わせ: 高齢者アクティビティ開発センター

④ 実践! 発達OTミーティングVol.7.0 inおかやま

主催: 実践! 発達OTミーティング

日時: 2015年7月18日(土)13時30分受付開始

19日(日)9時受付開始、15時終了(予定)

場所: 専門学校 川崎リハビリテーション学院 (岡山県倉敷市)

URL: <https://drive.google.com/file/d/0B8eWxxH8HruFNVZqZndvY25FNm8/view?usp=sharing>

申込フォーム: <http://goo.gl/forms/Dj0KpOAw8c>

問い合わせ: otm.okayama@gmail.com

④ 日本ケアレク研修大会2015

主催: 日本通所ケア研究会

日時: 〈福岡会場〉2015年6月14日(日)〈横浜会場〉2015年6月20日(土)

〈大阪会場〉2015年7月26日(日)〈広島会場〉2015年8月23日(日)

※時間は全会場10:00~17:00

場所: 〈福岡会場〉福岡県中小企業振興センター(福岡県福岡市博多区吉塚本町9-15)

〈横浜会場〉ウィリング横浜 (神奈川県横浜市港南区上大岡西1-6-1)

〈大阪会場〉大阪YMCA国際文化センター(大阪府大阪市西区土佐堀1-5-6)

〈広島会場〉広島YMCA国際文化センター(広島県広島市中区八丁堀7-11)

詳細URL: http://www.tsuusho.com/care_rec/

申込み方法: http://www.tsuusho.com/care_rec/

問い合わせ: 日本通所ケア研究会事務局 担当: 小川

TEL: 084-971-6686 FAX: 084-948-0641

メール: info@tsuusho.com

④ 精神科臨床場面で生かせる評価法講座~事例検討を通して~

主催: 神奈川県臨床精神科作業療法研究会 (かなりけん)

日時: 平成27年7月11日(土)13:30~17:00

場所: ウィリング横浜 10階

申込み方法: メールでお願いします。

①氏名 ②所属 ③懇親会への出欠について記載し

b.blue.f650gs@gmail.comまで申込みお願いします。

問い合わせ: 横浜保護観察所社会復帰調整官室佐藤拓也

Tel: 045-662-6653 mail: b.blue.f650gs@gmail.com

④ 第28回 静岡県作業療法学会

主催: 一般社団法人 静岡県作業療法士会

日時: H27年6月6日(土)~6月7日(日)

場所: 清水テルサ

URL: <http://sot28th.web.fc2.com/>

問い合わせ: 第28回静岡県作業療法学会 事務局 中澤亜紀

静岡市立清水病院 リハビリテーション技術科

TEL: 054-366-1111 FAX: 054-334-1173

④ 『脳科学第3弾 疼痛に対するニューロリハビリテーションアプローチ』 森岡周先生

主催: NDK横浜研修

日時: 平成27年8月30日(日)10:00~16:00

場所: ウィリング横浜

詳細: <http://www1.c3-net.ne.jp/NDKYOKOHAMA/>

問い合わせ: メールにてお願い致します。

shiritai.yokohama@c3-net.ne.jp

④ 第1回 神奈川訪問リハビリテーション学術集会 ~とことん地域密着!! 100%県民還元~

主催: 神奈川県地域リハビリテーション三団体協議会

日時: 平成28年1月9日(土) 10:00~16:00

場所: 川崎市産業振興会館

詳細: <http://kana-houmon-reha-gakai.jimdo.com/>

申込み方法: 1. 演題・抄録募集はインターネットを利用したオンライン登録のみとなります。

問い合わせ: kzaitakureha@yahoo.ne.jp



求人

作業療法士急募

募集人員 若干名 常勤
 待遇 当院規定により
 昇給年1回。賞与年2回(昨年度実績)
 交通費全額支給、退職金規程有、
 社会保険完備
 給与 244,000~268,000円
 (諸手当含む。家族手当等当院規程によりあり。)
 勤務時間 9:00~17:00
 (部署により12:00~20:00勤務もあり)
 休日 4週7休、有給休暇、夏期休暇(3日)、
 年末年始(5日)、特別休暇等
 応募方法 随時電話連絡の上、履歴書(写貼)持
 参又は郵送下さい。

医療法人社団 博奉会 相模ヶ丘病院

診療科目: 精神科・心療内科
 住 所: 〒252-0335
 神奈川県相模原市南区下溝 4378 番地
 小田急線相武台前駅から送迎バスあり
 JR 相模線下溝駅から徒歩 10 分
 電話番号: 042-778-0200
 問い合わせ先 採用係
 ホームページもご覧下さい
 URL <http://www.hakuhou-kai.or.jp>



求人

作業療法士募集

募集人員: 若干名
 施設概要: 介護老人保健施設 入所150名、
 デイケア 53名、
 併設クリニック 訪問リハビリテーシ
 ョン
 応募資格: 作業療法士免許を有する方
 待遇: 常勤職員としての雇用です
 給与: 当法人規定による
 勤務時間: 9:00~18:00
 休日: 4週8休
 応募方法: 電話連絡の上。履歴書(写真貼付)、
 免許証の写しをご持参ください。
 ※ まずはお気軽にお問い合わせ下さい

問い合わせ先

介護老人保健施設 アクアピア新百合

〒215-0035 川崎市麻生区黒川318
 TEL: 044-981-5667
 FAX: 044-981-6384
 法人統括リハビリテーション部 今村まで
 Eメール: info@aquapia.or.jp
<http://www.aquapia.or.jp>

事務局より「お知らせ」

新年度となり県外転勤等で当会を退会された方は**忘れずに退会届**を県士会事務局まで提出して下さい。
 また県内異動の場合も県士会事務局に**異動届け**をご提出いただきますようお願い致します。自宅会
 員の方も**住所変更**の際は必ずお届け下さい。(ニュースが配達できなくなります)
 以上ご協力のほど何卒よろしくお願い致します。

編集後記

毎年4月までは花粉症で憂鬱な私ですが既にその脅威からも解き放たれ、初夏に向かって、清々しくわ
 くわくするような季節がやってきたと感じます。そして次号お届けの頃にはもう夏真っ盛りでしょう！
 次号は選挙結果と今後の県士会活動の動向に関する記事でその頃の暑さに負けぬようお届けして参りたい
 と思います！！ (びぐめい)

一般社団法人 **神奈川県作業療法士会ニュース** <173号>2015年5月発行(年6回発行)

発行責任者 渡邊慎一

編集責任者 出口弦舞

編集担当 小峰一宏(イムス横浜狩場脳神経外科病院)

山岡洸/岩瀬このみ/桜井大和(佐藤病院)

印刷 発送 第一資料印刷株式会社

事務局 〒231-0011 横浜市中区太田町 4-45 第一国際ビル 301号 TEL/FAX: 045-663-5997

月火水木金 10:00~16:00 メールアドレス: jimu@kana-ot.jp一般社団法人 神奈川県作業療法士会ウェブサイト <http://kana-ot.jp>

作業療法 神奈川

検索

Facebook <https://www.facebook.com/kaotwebkan>Twitter <https://twitter.com/kaotwebkan>

kana-ot.jp